

## 健診検査項目の保健指導判定値及び受診勧奨判定値

	項目名	保健指導判定値	受診勧奨判定値 (判定値を超えるレベルの場合、再検査や生活習慣改善指導等を含め医療機関での管理が必要な場合がある。)	単位
1	収縮期血圧	≧130	≧140	mmHg
2	拡張期血圧	≧85	≧90	mmHg
3	空腹時中性脂肪	≧150	≧300	mg/dl
4	随時中性脂肪	≧175	≧300	mg/dl
5	HDL コレステロール	<40	—	mg/dl
6	LDL コレステロール	≧120	≧140	mg/dl
7	Non-HDL コレステロール	≧150	≧170	mg/dl
8	空腹時血糖	≧100	≧126	mg/dl
9	HbA1c (NGSP)	≧5.6	≧6.5	%
10	随時血糖	≧100	≧126	mg/dl
11	AST(GOT)	≧31	≧51	U/L
12	ALT(GPT)	≧31	≧51	U/L
13	γ-GT (γ-GTP)	≧51	≧101	U/L
14	eGFR	<60*	<45*	ml/min/1.73m <sup>2</sup>
15	血色素量 [ヘモグロビン値]	≧13.0(男性) ≧12.0(女性)	≧12.0(男性) ≧11.0(女性)	g/dl

※1～2のデータ基準については日本高血圧学会「高血圧治療ガイドライン」に基づく。

※3～7のデータ基準については日本動脈硬化学会「動脈硬化性疾患診療ガイドライン」及び「老人保健法による健康診査マニュアル」(※旧老人保健法関係)に基づく。

※8～10については日本糖尿病学会「糖尿病治療ガイド」等の各判定基準に基づく。

※11～13のデータ基準については日本消化器病学会肝機能研究班意見書に基づく。

※14のデータ基準については日本腎臓学会「CKD診療ガイド」等に基づく。

※15のデータ基準については、WHOの貧血の判定基準、人間ドック学会作成の「人間ドック成績判定及び事後指導に関するガイドライン」のデータ等に基づく。

※検査方法については、それぞれの検査項目ごとに90%以上をカバーするトレーサビリティが取れた日常検査法を記載した。